静岡市

報道資料

（2026 年 11 月 19 日発表）

11月25日 令和8年度「静岡市芸術文化奨励賞」授賞式

【市長の出席　有】

【趣旨・背景】

・静岡市では、文化芸術分野で優れた功績を挙げ、将来一層の活躍が期待される方に、毎年「静岡市芸術文化奨励賞」を授与しています。本賞は1987年に創設され、今回で40回目を迎えます。これまでに個人74名、20団体の計94組が受賞しています。

・2026年度は、大道芸の「あまる」氏と、オルガン奏者の大木麻理（おおき　まり）氏の2名（個人）の受賞が決定しました。このたび、受賞者を表彰する授賞式を開催します。

【開催概要】

日時：2026年11月25日（水曜日）13時～13時30分

会場：静岡市役所静岡庁舎新館8階　市長応接室

出席者：あまる氏　※大木麻理氏は欠席予定です。

【2026年度受賞者】

◆あまる氏（部門：大道芸）

（受賞理由）

20年以上にわたり大道芸の普及に取り組むとともに、小劇場の運営を通じて、多様な表現者に発表や創作の機会を提供しています。また、市民が文化芸術に親しみ、主体的に参加できる仕組みづくりにも取り組んでいます。

動画を活用した積極的な情報発信を行うなど、幅広い世代に文化芸術の魅力を届け、地域に根差した文化の発展と裾野の拡大に貢献していることを高く評価し、受賞を決定しました。

◆大木　麻理氏（部門：音楽（オルガン））

（受賞理由）

オルガン奏者として、国内外の著名なコンクールで入賞するなど、国際的にも高い評価を受け、国内外のコンサートホールで幅広く活躍しています。

幼少期に静岡音楽館AOIのパイプオルガンに親しんだことを原点に、現在も静岡市とのつながりを大切にしながら、バッハのオルガン作品全曲演奏に取り組むなど、意欲的な演奏活動を展開しています。

卓越した演奏技術と音楽への深い探究心により、静岡市の文化芸術の魅力を高めるとともに、市民や次代を担う若い音楽家に夢や希望を与えていることを高く評価し、受賞を決定しました。

過去の受賞者は、静岡市ホームページでご確認ください。

https://www.city.shizuoka.lg.jp/s9635/s013758.html

※授賞式当日に2026年度受賞者の情報を掲載します。

【取材について】

事前の連絡は不要です。当日、会場までお越しください。

【問い合わせ先】

観光文化・市民局 文化政策課（静岡庁舎 16 階）、担当者：石川、丸山　電話：054－221－1040